

基準範囲と測定方法 (生化学・免疫血清学検査)

2021.06.18 現在

生化学検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	13~30	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS 共用基準範囲	東芝 TBA c-16000
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	M 10~42 F 7~23		IFCC国際標準法	IFCC共用基準範囲	
LD	乳酸脱氢酵素	124~222		JSCC標準化対応法	JCCLS 共用基準範囲	
ALP	アルカリフォスファターゼ	108~322		IFCC国際標準法	IFCC共用基準範囲	
ALP	アルカリフォスファターゼ	38~113		JSCC標準化対応法	JCCLS 共用基準範囲	
γ-GT	γ-グルタミルトランスアミナーゼ	M 13~64 F 9~32				
LAP	ロイシンアミノペプチターゼ	30~70	IU/L	L-ロイシル-P-トリオアリル基質法	添付文書	
CHE	コリンエステラーゼ	M 240~486 F 201~421	U/L	JSCC標準化対応 (p-H ⁺ ロキソヘンソイルコリンを基質とする方法)	JCCLS 共用基準範囲	
CK	クレアチンフォスフォキナーゼ	M 58~248 F 41~153		JSCC標準化対応法		
AMY	アミラーゼ	44~132				
TP	総蛋白	6.6~8.1	g/dL	ビウレット法	JCCLS 共用基準範囲	
Alb	アルブミン	4.1~5.1	g/dL	BEP改良法		
T-Bil	総ビリルビン	0.4~1.5	mg/dL	酵素法	添付文書	
D-Bil	直接ビリルビン	≤0.2	mg/dL	酵素法	添付文書	
UN	尿素窒素	8~20	mg/dL	ウレアゼ・GLDH・ICDH 消去法	JCCLS 共用基準範囲	
CRE	クレアチニン	M 0.65~1.07 F 0.46~0.79	mg/dL	酵素法		
UA	尿酸	3.1~7.0	mg/dL	ウリカーゼ-POD法	高尿酸血症・痛風の診療ガイドライン第2版 腎性低尿酸血症診療ガイドライン ※臨床判断値	
Na	ナトリウム	138~145	mmol/L	イオン選択電極法 (希釈法)	JCCLS 共用基準範囲	
K	カリウム	3.6~4.8				
Cl	クロール	101~108				
Ca	カルシウム	8.8~10.1				
Pi	無機リン	2.7~4.6				
Fe	鉄	40~188				
UIBC	不飽和鉄結合能	M 111~255 F 137~325	μg/dL	ニトロソPSAP法		
Zn	亜鉛	≥80	μg/dL	直接比色反応	添付文書	
Mg	マグネシウム	1.5~2.0	mEq/L	改良MTB法		Dimension EXL 200
T-Chol	総コレステロール	142~218	mg/dL	コレステロール酸化酵素法	動脈硬化疾患予防ガイドライン	
TG	トリグリセリド	M 40~149 F 30~149	mg/dL	JSCC標準化対応 (HECTEF)	2017年版 ※臨床判断値	東芝 TBA c-16000
HDL-C	HDL-コレステロール	M 40~90 F 40~103	mg/dL	阻害法 (直接法)		
LDL-C	LDL-コレステロール	65~139	mg/dL	酵素法 (直接法)		
TBA	総胆汁酸	≤10	μmol/L	酵素法		
NH ₃	アンモニア	12~66	μg/dL	酵素法 (NADS-G6P-DH)	添付文書	
LACTATE	乳酸	0.4~2.0	mmol/L	改良Marbach-Weil法		Dimension EXL 200
KL-6	シアル化糖鎖抗原KL-6	≤499	U/mL	ラテックス比濁法	添付文書	東芝 TBA c-16000
CRP	C反応性蛋白	≤0.3	mg/dL	ラテックス比濁法	添付文書	東芝 TBA c-16000
IgG	免疫グロブリンG	861~1747				
IgA	免疫グロブリンA	93~393				
IgM	免疫グロブリンM	M 33~183 F 50~269				
C3	C3	73~138				
C4	C4	11~31				
Tf	トランスフェリン	180~320	ng/mL	ラテックス比濁法	添付文書	東芝 TBA c-16000
Ft	フェリチン	M 50~200 F 12~60				
β _{2m}	β2マイクログロブリン	≤2.00				
PreALB	プレアルブミン	M 23~42 F 22~34				
RBP	レチノール結合タンパク	M 2.7~6.0 F 1.8~4.6				
NGAL	尿中好酸球ゼラチナーゼ結合性リポカイン	≤30.5				
総ケトン体	総ケトン体	28~120	μmol/L	酵素サイクリング法		東芝 TBA c-16000
ケトン体3HE	3-ヒドロキシ酪酸	0~74	μmol/L	酵素サイクリング法		
IL-6	インターロイキン6	≤7	pg/mL	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA)	添付文書	cobas e411

血糖関連検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
Glu	血糖	73~109	mg/dL	GOD固定化酵素電極法	JCCLS 共用基準範囲	GA08 II (アットウィル)
Glu (時間外検査)	グルコース			HK-G-6-PDH法		東芝 TBA c-16000
HbA1c	ヘモグロビンA1c	4.0~6.0	%	HPLC法		HLC-723G8(東ソー)
インスリン	インスリン	空腹時 5~10	μU/mL	化学発光免疫測定法 (CLIA)		アーキテクト
C-PEP	C-ペプチド (血清)	0.8~2.5	ng/mL	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA)	添付文書	cobas e411(Roche)
GA	グリコアルブミン	22.8~155.2	μg/day			東芝 TBA c-16000

蛋白分画						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
Alb %	アルブミン	55.8~66.1	%	電気泳動法	Sebia社データ	Mini cap (Sebia社)
A1-G-%	α ₁ -グロブリン	2.8~4.8				
A2-G-%	α ₂ -グロブリン	7.1~11.8				
B1-G-%	β ₁ -グロブリン	4.7~7.2				
B2-G-%	β ₂ -グロブリン	3.2~6.5				
G-G-%	γ-グロブリン	11.1~18.8				

アミンザイム検査・心機能検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
P-AMY	尿型アミラーゼ	32~67	%	免疫阻害法	%報告設定理由なし	東芝 TBA c-16000
S-AMY	唾液腺型アミラーゼ	29~37				
CK-MB	筋、脳型クレアチンキナーゼ	0.0~3.6	ng/mL	酵素免疫測定法(EIA)	添付文書	Dimension EXL 200
TNI	高感度トロポニンI	0.000~0.060		化学発光免疫測定法(LOCI法)		
BNP	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド	≤18.4	pg/mL	化学発光免疫測定法(CLIA)		

その他						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
Ccr 1h	クレアチニンクリアランス1時間法	82~162	mL/min	CRE測定原理:酵素法	臨床検査法提要 *日本成人体表面積1.73m ² で計算	東芝 TBA c-16000
Ccr 24h	クレアチニンクリアランス24時間法	117~219	L/day			
ICG	(インドシアニンググリーン試験)					
	停滞率 ICG(R) 15分	0~10	%	アレンの演算表示法		
	消失率 ICG(K)	0.168~0.206				

腫瘍マーカー検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
PSA	前立腺特異抗原	≤4.0	ng/mL	化学発光免疫測定法(CLIA)	添付文書	アーキテクト
CA-125	糖鎖抗原 125	≤35	U/mL			
CA-15-3	糖鎖抗原 15-3	≤31	U/mL			
AFP	α-フェトプロテイン	≤8.8	ng/mL			
CEA	癌胎児性抗原	≤5.0	ng/mL			
CA19-9	糖鎖抗原 19-9	≤37	U/mL			
PIVKA II	PIVKA II	≤40	mAUI/mL			
SCC	SCC	≤1.5	ng/mL			
シフラ	シフラ(サイトケラテン18)	≤3.5	ng/mL			
AFP-L3	AFP-L3分画	≤9.9	%			

感染症検査									
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬			
HBs抗原	B型肝炎ウイルスs抗原	≤0.04	IU/mL	化学発光免疫測定法(CLIA)	添付文書	アーキテクト			
HBs抗体	B型肝炎ウイルスs抗体	≤9.9	mIU/mL						
HBc抗体	B型肝炎ウイルスc抗体	≤0.9	S/CO						
HBc抗原	B型肝炎ウイルスc抗原	≤0.9	S/CO						
HBc抗体	B型肝炎ウイルスc抗体	≤49.9	%Inhibition						
HCV抗体	C型肝炎ウイルス抗体	≤0.9	S/CO						
HIVAgAb	HIV抗原(p24)/抗体(1-2)	≤0.9	S/CO						
HTLV-I	HTLV-I抗体	≤0.9	S/CO						
HCV-rPCR	HCVリアルタイムPCR	検出せず	Log IU/mL				ポリメラーゼ連鎖反応(PCR)		TaqMan(Roche)
TP-Ab	トレポネーマパリダム抗体定性	-					ラテックス比濁法		東芝 TBA c-16000
RPR-CT	梅毒反応(カルジオリピン)定性	-							
TP-Ab	トレポネーマパリダム抗体定量	<1.00	COI(※カットオフインデックス)						
RPR-CT	梅毒反応(カルジオリピン)定量	<1.0	R.U (※RPR UNITS)						
β-グルカン	β-D-グルカン	≤11.0	pg/mL	比濁時間分析法		β-D-グルカン抗体前処理液、リムルス試薬			
PCT	プロカルシトニン	≤0.05	ng/mL	LBA-EATA法		μ-TAS wako			

甲状腺ホルモン検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
FT3	フリートリヨードサイロニン	2.30~4.00	pg/mL	電気化学発光免疫測定法(ECLIA)	添付文書	cobas e601(Roche)
FT4	フリーサイロキシシン	0.80~1.70	ng/dL			
TSH	甲状腺刺激ホルモン	0.50~5.00	μIU/mL			
HTG	サイログロブリン	≤33.7	ng/mL			
A-TG	抗サイログロブリン抗体	≤28	IU/mL			
A-TPO	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	≤16	IU/mL			
TRAb	抗TSHレセプター抗体定量	≤2.0	IU/L			

副甲状腺ホルモン検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
PTH-INT	副甲状腺ホルモンIntact-PTH	10~65	pg/mL	電気化学発光免疫測定法(ECLIA)	添付文書	cobas e601(Roche)
カルシニン	カルシトニン	M ≤9.52 F ≤6.40	pg/mL			

副腎皮質・下垂体ホルモン関連検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
ACTH	副腎皮質刺激ホルモン	7.2~63.3	pg/mL	電気化学発光免疫測定法(ECLIA)	添付文書	cobas e411/e601
コルチゾール	コルチゾール	AM 7~10時:6.2~19.4 PM 4~8時:2.3~12.3	μg/dL			
HGH	ヒト成長ホルモン	M 0~2.47 F 0.13~9.88	ng/mL			

婦人科ホルモン検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
LH	ヒト黄体形成ホルモン	※1参照	mIU/mL	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA)	添付文書 ※1 男性(2.2~8.4)、女性:正常月経周期卵胞期(1.4~15.0)、排卵期(8.0~100.0)、黄体期(0.5~15.0)、閉経後(11.0~50.0) ※2 男性(1.8~12.0)、女性:正常月経周期卵胞期(3.0~10.0)、排卵期(5.0~24.0)、黄体期(1.3~6.2)、閉経後(26.0~120.0) ※3 男性(4.29~13.66)、女性:閉経前(4.91~29.32)、閉経後(3.12~15.39) ※4 男性(15~35)、女性:正常月経周期卵胞期前期(20~85)、卵胞期後期(25~350)、排卵期(50~550)、黄体期(45~300)、閉経後(≦21) ※5 男性(≦0.2)、女性:正常月経周期卵胞期(≦0.3)、排卵期(≦5.7)、黄体期(2.1~24.2)、閉経後(≦0.3)、妊婦:前期(13.0~42.4)、中期(24.3~82.0)、後期(63.5~174.4)	cobas e411(Roche)
FSH	ヒト卵巣刺激ホルモン	※2参照	mIU/mL			
PRL	ヒトプロラクチン	※3参照	ng/mL			
E2	エストラジオール	※4参照	pg/mL			
PROGE	プロゲステロン	※5参照	ng/mL			
HCG	ヒト絨毛性ゴナドトロピン	※6参照	mIU/mL	化学発光免疫測定法(CLIA)	※6 非妊婦者(5未満)	アーキテクト

血中薬物濃度検査						
項目略称	項目名称	有効治療域	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
PHT	フェニトイン	10~20 *1	μg/mL	ラテックス免疫凝集阻害法	添付文書	Dimension EXL 200
PB	フェノバルビタール	15~40 *1				
VPA	バルプロ酸	50~100 *1				
THEO	テオフィリン	10~20 *1				
CBZ	カルバマゼピン	4~12 *				
DX	ジゴキシシン	0.9~2.0 *1	ng/mL	酵素免疫測定法(EIA)	添付文書	東芝 TBA c-18000
CSA	シクロスポリン	当院薬剤部に問合せのこと	ng/mL	ラテックス免疫凝集阻害法		
VANC	バンコマイシン	当院感染制御部に問合せのこと	μg/mL			
ACTM	アセトアミノフェン	10~30 *1	μg/mL	酵素加水分解法		
ABK	アルベカシン	当院感染制御部に問合せのこと	μg/mL	ラテックス凝集比濁法		
TEIG	テイコプラニン	当院感染制御部に問合せのこと				
Li	リチウム	0.4~1.2	mmol/L	F28テトラフェニルポルフィリン発色	添付文書	アーキテクト
MTX	メトトレキサート	当院薬剤部に問合せのこと	μmol/L	化学発光免疫測定法(CLIA)		
TACR	タクロリムス	当院薬剤部に問合せのこと	ng/mL			

*1 個体差有

アレルギー検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
IgE定量	特異IgE 総 IgE	≦0.34 <170 (7才以上)	UA/mL IU/mL	蛍光酵素免疫測定法	添付文書	UniCAP250

抗核抗体検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
ANA	定性検査	≦159		間接蛍光抗体法	施設データ	FLUORO HEPANATEST (MBL)
ENA	定量検査					
ds-DNA	抗ds-DNA抗体	≦8.9	U/mL	蛍光酵素免疫測定法	添付文書	UniCAP250
U1RNP	抗U1RNP抗体	≦4.9				
SmDp	抗SmDp抗体	≦6.9				
SS-A	抗SS-A抗体	≦6.9				
SS-B	抗SS-B抗体	≦6.9				
Scl-70s	抗Scl-70s抗体	≦6.9				
Jo-1	抗Jo-1抗体	≦6.9				
MPO-ANCA	ミグロヘリンキナーゼ-抗好中球細胞質抗体	≦3.4				
PR3-ANCA	プロテイナーゼ3-抗好中球細胞質抗体	≦1.9				

血液ガス検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
pH	PH	7.35~7.45		ガラス電極法	日本臨床検査自動化学会推奨	ABL-820
P _{CO2}	炭酸ガス分圧	35~45	Torr(mmHg)			
P _{O2}	酸素分圧	80~100	Torr(mmHg)	クラーク電極法		
HCO ₃ ⁻	重炭酸イオン	22~26	mmol/L	演算法		

2009年3月改訂 目黒サキ子	2010年11月改訂 羽根正子	2016年1月改訂 佐々木・半沢	2017年7月改訂 半沢	2021年6月改訂 佐々木義和
2009年6月改訂 目黒サキ子	2011年7月改訂 羽根正子	2016年9月改訂 半沢雄助	2018年5月改訂 岡崎	
2009年10月改訂 本田健次	2012年2月改訂 羽根正子	2016年10月改訂 半沢雄助	2019年1月改訂 佐々木	
2010年10月改訂 羽田良子	2014年3月改訂 羽根正子	2017年1月改訂 半沢雄助	2019年9月改訂 佐々木	
2012年4月改訂 羽根正子	2015年6月改訂 佐々木	2017年3月改訂 半沢雄助	2020年9月改訂 佐々木	

基準範囲と測定方法 (尿・一般検査)

尿定性検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
U-PH	尿pH	pH4.5~7.5		pH指示薬法	添付文書参照	US-3100Rplus
U-GLU	尿糖定性	(-)		酵素法(GOD,POD法)		
U-PRO	尿蛋白定性	(-)~(±)		pH指示薬の蛋白誤差法		
U-BLD	尿潜血反応	(-)		Hbのペルオキシダーゼ様作用		
U-KET	尿ケトン体定性	(-)		アルカニトロアルド法		
U-URO	尿ウロビリノーゲン定性	(±)		アゾカップリング法		
U-NIT	尿亜硝酸塩定性	(-)		グリス法		
U-SG	尿比重	1.005~1.030		化学的比量測定法		
U-LEU	尿白血球検査	(-)		白血球のエステラーゼ活性測定法		
U-BIL	尿ビリルビン定性	(-)		アゾカップリング法		

尿定量							
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器	
NA-UQ	尿中ナトリウム	70~250	mmol/日	イオン選択電極法(希釈法)	臨床検査法提要参照	アキュート	
K-UQ	尿中カリウム	25~100	mmol/日				
CL-UQ	尿中クロール	70~250	mmol/日				
CA-UQ	尿中カルシウム	0.15~0.29	g/日				アルゼナリウム法
IP-UQ	尿中無機リン	0.5~1.0	g/日				酵素法
UN-UQ	尿中原素窒素	6.5~13.0	g/日				ウレアゼ・GLDH・ICDH・消去法
CREA-UQ	尿中クレアチニン	0.5~1.5	g/日				酵素法
UA-UQ	尿中尿酸	0.4~1.2	g/日				ウリナーゼ・PCD法
GLU-UQ	尿中グルコース	40~85	mg/日				HK-G-6-PDH法
PROT-UQ	尿中蛋白	20~120	mg/日				ビロガロールレッド法
ALB-UQ	尿中アルブミン	<30	mg/日	免疫比濁法	添付文書参照		
ALB/CREA	尿中アルブミン/クレアチニン補正値(随時尿)	<30	mg/g・Cr		日本糖尿病学会推奨		
AMY-UQ	尿中アミラーゼ	50~500	U/L	JSCC標準化対応法	添付文書参照		
NAG	N-アセチルグルコサミンナーゼ	M 1.9~8.7 F 1.3~4.5 (随時尿)1~4.2	U/日 U/L	MPT-NAG法	臨床検査法提要参照		
B2-MG-U	尿中β2ミクログロブリン	11~253	μg/日	ラテックス比濁法			

浸透圧						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
Posm	血漿浸透圧	275~290	mOsm/kgH ₂ O	氷点降下法	臨床検査法提要参照	オズモステーション OM-6060
Uosm	尿浸透圧	50~1300				

関節液結晶						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
尿酸Na	尿酸Na結晶	-		偏光顕微鏡による複屈折性の確認	臨床検査法提要参照	偏光顕微鏡
ビロリン酸Ca	ビロリン酸Ca結晶	-				

フィッシュコバーク濃縮試験						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
SG-1	濃縮試験第一回尿	いずれかの尿で 比重が1.025以上		屈折法	臨床検査法提要参照	屈折計
SG-2	濃縮試験第二回尿					
SG-3	濃縮試験第三回尿					

尿沈査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
RBC	赤血球	4個以下/HPF		フローサイトメトリー法	尿沈査検査法2010	UF-1000i
WBC	白血球	4個以下/HPF				
EPI	上皮細胞	1個以下/HPF				
CAST	円柱	通常認めない				
BACT	細菌	4個以下/HPF (-)				

髄液検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
CSF-Glu	グルコース	50~75	mg/dL	HK-G-6-PDH法	臨床検査法提要参照	アキュート
CSF-TP	蛋白	10~40	mg/dL	ビロガロールレッド法		
CSF-Cl	クロール	120~125	mmol/L	イオン選択電極法		
Cells	細胞数算定	新生児≤20 乳児≤10 乳児以降≤5	/μL	用手法		

穿刺液検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器
Pro	蛋白	浄出液≥4.0 濁出液≤2.5	g/dL	屈折法	臨床検査法提要参照	屈折計
SG	比重	浄出液≥1.018 濁出液≤1.014				

便潜血検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準範囲の設定根拠	測定機器と試薬
F-Immuno	便潜血免疫法	<75	ng/mL	金コロイド比色法	自施設データ	QUICK RUN

虫卵検査						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
塗抹法	虫卵-塗抹法	-		直接塗抹法	臨床検査法提要	
集卵法	虫卵-集卵法	-		集卵法		

2004年12月 改訂 加藤 裕子 2014年6月 改訂 鈴木律子
2006年 4月 改訂 加藤 裕子 2017年3月 改訂 鈴木律子
2008年 12月 改訂 大矢 みどり 2021年1月 改訂 河合裕美

基準範囲と測定方法 (血液検査)

血球計数						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器
WBC	白血球数	3.3~8.6	$\times 10^3/\mu\text{L}$	電気抵抗法	JCCLS 共用基準範囲	ユニセルDxH800
RBC	赤血球数	M 4.35~5.55 F 3.86~4.92	$\times 10^6/\mu\text{L}$	比色法		
Hb	ヘモグロビン濃度	M 13.7~16.8 F 11.6~14.8	g/dL	Hb(%)=RBC \times MCV/10		
Ht	ヘマトクリット値	M 40.7~50.1 F 35.1~44.4	%	RBCヒストグラム		
MCV	平均赤血球容積	83.6~98.2	fL	電気抵抗法		
PLT	血小板数	158~348	$\times 10^3/\mu\text{L}$	MCH(pg)=Hb/RBC \times 10		
MCH	平均赤血球ヘモグロビン量	27.5~33.2	pg	MCHC(g/dL)=Hb/Ht \times 100		
MCHC	平均赤血球ヘモグロビン濃度	31.7~35.3	g/dL	RBCヒストグラム		
RDW	赤血球分布幅		%	PLTヒストグラム		
MPV	平均血小板容積		fL			
PCT	血小板クリット値(リサーチ項目)		%		自施設データ	
PDW	血小板分布幅(リサーチ項目)		%			
Ret	網状赤血球数	7.3~22.3	%	ニューメチレンブルー染色後 フローサイトメトリー法		
NE%	好中球比	44~74	%	VCSnフローサイトメトリー法		
LY%	リンパ球比	20~50				
MO%	単球比	1~14				
EO%	好酸球比	0~6				
BA%	好塩基球比	0~1				

特殊染色						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	試薬
MG染色	メイグリューンワルドギムザ染色			ロマノフスキー法		用手法
MPO染色	ペルオキシダーゼ染色			DAB法		武蔵化学キット
EST染色	エステラーゼ二重染色			エステラーゼ/ロアテアプレート 二重染色		
PAS染色	パス染色			パラニトロアニリンシッフ法		
ALP染色	アルカリフォスファターゼ染色	陽性指数 170~330(参考値) 陽性率 75~95%(参考値)		ナフトールAS-MXフォスフェータゼ 法	朝長法	
ACP染色	酸フォスファターゼ染色			ホスフォモノエステラーゼ法		
FE染色	鉄染色			スロアンヒカリウムと3価鉄結合法		

凝固検査								
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器		
PT	プロトロンビン時間	70~130	秒	凝固時間法	添付文書	CS-5100		
APTT	活性化部分トロンボプラスチン時間	28.9~38.1	秒	(散乱光検出方式)				
FBG	フィブリノーゲン	200~400	mg/dL					
ATIII	アンチトロンビンIII	80~130	%	合成基質法				
APL	α_2 -プラスミンインヒビター	80~130						
PLG	プラスミノゲン	80~130					パスファスト	
TAT	トロンビン/アンチトロンビンIII複合体	<3.0	ng/mL	CLEIA法			添付文書	CS-5100
PIC	プラスミン α_2 プラスミンインヒビター複合体	<0.8	$\mu\text{g/mL}$	ラテックス免疫比濁法				
DD	Dダイマー	≤ 1.0						
FDP	フィブリン/フィブリノーゲン分解産物	≤ 5.0						
FMC	フィブリノマー複合体定量	≤ 8.1						
FII	第II因子活性	70~120	%	凝固時間法 (散乱光検出方式)				
FV	第V因子活性	70~120						
FVII	第VII因子活性	70~120						
FVIII	第VIII因子活性	70~150						
FIX	第IX因子活性	70~120						
FXI	第XI因子活性	70~120						
F XII I	第XII因子I活性	70~120						
F XII II	第XII因子II活性	70~150						
F XII III	第XII因子III活性	70~140						
PLT-AGG	血小板凝集能検査					透過光法		

その他						
項目略称	項目名称	基準範囲	単位	測定原理	基準値範囲の設定根拠	測定機器と試薬
ESR	赤血球沈降速度 一時間値	M 2~10 F 3~15	mm/hr	改良ウェスターグレン法		テクノメディカ
抵抗試験	赤血球抵抗試験	最大抵抗 0.36~0.30 最小抵抗 0.46~0.40	%	Ribiere法(Giffin-Sanford変法)	臨床検査学講座血液検査学	用手法
骨髄核数	骨髄穿刺液有核細胞数	10~25万	μL	計算板	日野法	計算板法
骨髄巨核数	骨髄穿刺液巨核球数	50~150	μL			

1991年 4月 1日改訂
1998年 4月 1日改訂
2004年12月 改訂
2006年 1月23日改訂

2008年12月 改訂 田中京子
2014年 1月 改訂 田中京子
2016年 9月 改訂 菅野喜久子
2017年 1月 改訂 菅野喜久子
2017年12月 改訂 菅野喜久子
2018年 4月 改訂 菅野喜久子
2018年11月 改訂 菅野喜久子
2021年 6月 改訂 菅野喜久子